



美木中だより 7月号

学校教育目標
美しい木々が健やかに育つ学校
「自律・挑戦・創造・人間性・協栄」

令和2年7月14日
発行
尾道市立美木中学校

MNC（美木ナチュラルカンパニー）入社式

7月1日（水）に4月から延期になっていたMNC入社式を行いました。1年生68名が入社し、2年生と協力して運営していくこととなります。社長の2年生、大岡錦司くんの挨拶を紹介します。

新入社員の皆さん、入社おめでとうございます。

私はMNCこと、美木ナチュラルカンパニーの代表取締役社長の大岡錦司です。MNCがより良い会社になるように、日々、活動に取り組んでいます。MNCは、美木中学校が独自に立ち上げている模擬会社で、製品開発の企画、製造、販売などを生徒の手で行うという特徴を持っています。こうした会社の運営を通して、生徒同士で協力し、仲間を大切にしようとする心を育て、表現力や創造力を身に付けることをねらいとしています。

さて、新入社員の皆さん、MNCは落ち葉から腐葉土を作って販売する会社です。この腐葉土は何年かけて商品になっていると思いますか？実は3年かけて作っています。昨年度、私たちもやりましたが、夏休みに一年生が枝や幼虫を取り除き、ふるいにかけて、袋詰めをして、やっと腐葉土が完成し、販売することができます。この作業を一人ですることは難しいけれど、仲間と協力し合い、役割を分担して行うことで、売れた時の達成感を仲間と味わうことができます。皆さんにも、仕事を人に任せず、自分から積極的にMNCの活動に参加してほしいと思います。

また、私たちは昨年度、新しい活動の取組として、シールやボールペンなどのグッズをデザインし、開発しました。文化発表会では、それらのグッズを宣伝するためのCMなどを作って披露しています。

その他にも、美術の授業と関連させて、腐葉土の絵文字を一人ひとつずつデザインしました。今、新たに商品化している腐葉土の袋には、僕たちが作製した腐葉土の絵文字をパッケージシールとして貼る予定です。新入社員の皆さんも是非、新しいことに挑戦して下さい。

MNCの活動を通して、美木中学校の教育目標である「グローバル社会を生き抜く生徒」に近づくことができると思います。様々なことに挑戦することを通して、自分を成長させていきましょう。

これらの事は、私たちが社会に出てもきっと役立つはずです。自信を持ってMNCの活動に取り組んでください。皆さんの活躍を期待しています。ともに頑張ってください。



学校が再開して…

6月から学校が再開し、友達と学び合う楽しさや喜びを実感している生徒の声をお伝えします。まだまだ、制約がある中での授業や部活動ですが、できる限りの対策をとりながら、学習に部活動に一生懸命取り組んでいます。

今日は部活動をしました。先輩達にラケットの振り方や持ち方を教えてもらいました。しっかり体に覚えさせる事ができたと思います。とても疲れたので帰ってすぐに少し寝てしまいました。明日は英語のテストがあるので、もう少し、勉強をしようと思います。明日も1日、頑張ろうと思います。

今日の放課後、美術の課題をしていて、終わりそうな時、山内君や山本君、相良君、武内君など多くの人が友達の机の上や床を掃除していていいなと思いました。午後からの授業は眠くてつらいときもありますが、今日は英語で得意教科なので楽しかったです。6時間目の理科はすごく盛り上がって楽しかったです。また、来週も頑張ろうと思いました。

多方面からご寄付・ご支援をいただいています。ありがとうございました。



尾道市老人クラブ連合会 様
「手作りマスク」



保護者の個人寄付
尾道市PTA連合会を通じて
ご寄付いただきました。
「消毒用アルコール」



尾道市PTA連合会 様
株式会社ヒラタ様のご協力により
ご寄付いただきました。
「手指消毒用アルコール」